

もりの声



あわせ信州

佐久の森林と林業
平成25年（2013年）5月発行

平成25年度
ふるさとの森づくり
県民の集い
(第64回長野県植樹祭)

特 集 号



～佐久地域の「カラマツ林業の発展」～

● 目 次 ●

- *カラマツはにぎやかなりけり! ②
- *昭和30年代の小海線 羽黒下駅 ③
- *地域が主体となった森林の集約化を推進しています . . . ④
- *より効率的で安定したカラマツ材の供給を目指して . . . ⑤
- *カラマツ材をふんだんに使用した地域のシンボル . . . ⑥
- *「カラマツ、燃やします」 ⑦
- *企業の環境貢献活動を長野県がお手伝いします!! . . . ⑧

百年前の業績を今に伝える造林記念碑

この造林記念碑は、植樹祭会場の広場にあります。この石碑には、明治15年（1882年）に現在の佐久市白田の有志者190人が一致協同して分収林を経営し、石碑を立てることでその業績を永遠に後世に伝えようとしたことなどが記されています。

平成25年度ふるさとの森づくり県民のつどい（第64回長野県植樹祭）

は、この業績が成し遂げられてからちょうど百年目の年に、「佐久地域の『カラマツ林業の発展』」をキーワードとしてこの地で開催されます。



佐久市白田総合運動公園 造林記念碑 全景